



SAPIXサピックスにいちばん 身近な個別指導である PRIVATO (プリバート) その魅力をご紹介します。

第5弾 「プリバートの正しい使い方 二つの授業スタイル！」

プリバートでは、講師1人に対して生徒が1人という形で行う「1対1」での授業と、講師1人に対して生徒が2人という形で行う「1対2」での授業との二つのスタイルがあります。1～3年生やオンラインでの授業においては原則として「1対1」の授業のみの提供となっていますが、4年生以上の対面授業においてはすべて「1対1」の授業か「1対2」の授業かを選択できます※1)

※1 4年生は2025年度から「1対2」の授業スタイルも選択いただけるようになります。

授業の料金※2)が異なっていますので、そうした点も選択の際の材料となると思います。ただし、二つの授業スタイルでは、そもそもコンセプトが異なっており、単純に比較することは難しいのですが、それぞれにメリットがありますので、今回はそうした点をご紹介します。

※2

学年	1対1授業	1対2授業
6年生	9,350円	6,600円
5年生	8,250円	6,050円
4年生	8,250円	6,050円
1～3年生	7,150円	設定なし

① じっくり解説できっちり理解をしたいなら、「1対1」の授業がおすすめ!

「1対1」の授業では、生徒本人の理解度に応じて、授業時間の多くをていねいな解説に割くことができます。そのため、自分が苦手としている教科で、サピックスの授業を聞いてきただけでは十分な理解が難しいような場合には、おそらく「1対1」のスタイルが向いていると思います。たとえば、国語の読解に関して苦手意識があるような場合、本文の内容をていねいに確認していくことで、本文全体の流れがつかめることはもちろん、本文の背景となっている時代に関する豆知識や、あることばの本文中におけるニュアンスにまで踏み込んで説明することができます。また、理科を苦手としていて、今扱っている単元の解説だけでなく、もっと手前の段階から説明してほしい、そもそもの原理原則から説明してほしい...と思っているような場合にも、本人が納得できるまで説明することができます。

さらに、6年生の秋以降に本格的に始まる志望校対策ですが、どうしても内容が高度になりやすく、考えている志望校によって出題傾向はまちまちですので、一人ひとり「やるべきこと」が異なってきます。このような場合にもやはり「1対1」の授業スタイルが向いているといえます。

② 演習の経験値を高めて自力で解ける状態をめざすなら、「1対2」の授業で!

一方、「1対2」の授業においては、どちらかという、授業時間の多くを「演習時間」(問題を解くための時間)として扱うことが多くなります。たとえば、算数においては、【解説を聞いて、「わかった」と思っている状態】と【テスト等において、自力で答えまで導き出せる状態】とではまさに雲泥の差があります。やはり「自力で解ける」状態になるためには、どうしても「演習」という名のトレーニングが不可欠です。自分自身で手を動かし、あれこれと試行錯誤をすることでしか鍛えられない能力があります。

また、学習習慣を身につけたいというニーズにもうまく対応していると思います。中学受験のカリキュラムが始まる4年生においては、「学習リズムの確立」という面がとて重要になってきますが、ご両親がともに仕事をされていて、お子さまのそばで学習の面倒を見られない方も少なくないと思います。家で独りできちんとできているかどうか不安を感じる一方で、いろいろと「教えすぎて」しまうような状況も避けたい...そうした方であれば、やはり「1対2」の授業スタイルで、「適度な管理」と「適度な自主性」の良いとこ取りを狙ってみてはいかがでしょうか。

「1対1」授業

苦手科目だから、基本的なところから、じっくりと解説してもらったほうがいいのかも...

うちの子にはどちらがいいかしら

「1対2」授業

授業はわかるって言うけど、テストだとなかなか得点できてないかな...

受験生を持つ保護者の心理として、結果が良かったお子さまの学習法の話などを聞くと、つい「うちの子にも同じようにやらせてみよう」などと考えたくなりますが、そもそもお子さんのタイプがまったく同じということはないでしょうから、うまくいくという保証はありません。

これまで中学受験を通じてたくさんのお子さまの指導に当たらせていただきましたが、うまくいった方に共通していたのは、どの子もあれこれと模索をするなかで「自分なりのスタイル」を確立していたという点です。

金子みずゝさんの表現を借りれば「みんなちがって みんないい」ということになるでしょうか。

ぜひプリバートの個別指導を上手に活用して、お子さまに最適な学習スタイルを見つけてください。

まずはご相談だけでも結構です。皆さまからのお問い合わせをお待ちしております。



アンバサダー
中野 英樹先生

これまで長い間サピックス小学部の業務にかかわっていましたが、今年から個別指導部門に携わるようになりました。サピックスに最も身近な個別指導塾であるプリバートの魅力について、皆さまに発信していきます。

お問い合わせ・お申し込み

プリバートについてのご相談・お問い合わせは、「**プリバートお問い合わせ窓口**」までお気軽にお電話ください。

「**プリバートお問い合わせ窓口**」 ☎0120-3759-28

11:00～17:00(日曜・祝日を除く)

PRIVATO

www.privato-sapix.com

プリバート

検索



SAPIXのパーソナルコーチ
VERTICE
ヴァーティス

VERTICEお茶の水

80分完全1:1の個別指導

